

議会だより

9月定例議会

しらたか



さあ、がんばるぞ（よつば保育園）

平成18年度
一般会計決算 **70億8,088万円を認定**・・・ 4 p

- よつば保育園の指定管理者決まる・・・ 3 p
- ・ 9月定例議会概要・・・ 2 p
- ・ 町への質問・提言（3議員が一般質問）・・・ 10 p～12 p
- ・ 委員会レポート・・・ 13 p
- ・ 追跡レポート（あの一般質問のゆくえ）・・・ 16 p

Vol.96

2007.10.22

さらに求められる 町民との信頼関係

平成21年度4月から よつば保育園が民営化に

■指定管理者に社会福祉法人白鷹会（あらと保育園）



田んぼの学校（鮎貝小学校）

報告 議会の動き

問われる町の対応

■もはや我慢の限界

タナカ種畜牧場の周辺住民から、豚舎の移転に関する確約書や環境保全協定書の内容が完全履行されていないことに対する質問書が、8月24日、町長に提出されたとの報告がありました。質問書は、悪臭、水質汚染、騒音、糞尿処理などは我慢の限界、悪臭防止法、水質汚濁防止法の違反は重大な問題で放置できないとし、協定が完全履行にならない場合は業者の事業停止を問うものです。

今後の町の指導は、水質については適正な管理を行い、最終改善計画書の提出を求める、臭気の発生源を確定し、抑制方を検討するとしています。

■さらなる信頼関係の構築を

8月28日の全員協議会でよつば保育園の指定管理者の公募に応募がない、再募集しても応募がないと思われる、社会福祉事業を営む公共的団体であるなどの理由で、社会福祉法人白鷹会を選定したとの報告を受けました。

9月5日の本会議で、応募に意欲を示さない法人に間髪を入れずお願いに行くのは常識的におかしい。従来どおり町直営でやるべきで反対です。公設民営化の理解を深めるために、実施時期を一年延長しました。保護者会とも十分に協議を重ね、受託者への理解を得ました。町は公設であることを忘れず、さらなる信頼関係の構築を願う賛成とします。といった討論があり、採決の結果、賛成多数で可決されました。



民営化になるよつば保育園

9月定例議会日程	
月 日	会 議
8月28日	議会運営委員会
8月29日	議会広報特別委員会
9月4日	本会議、一般質問
9月5日	本会議
9月7日	決算特別委員会
9月10日	総務厚生常任委員会
9月12日	産建文教常任委員会
9月14日	議会運営委員会 本会議 議会広報特別委員会

- 9月定例議会は、9月4日から14日までの11日の会期で開かれました。
- 本議会に提出された主な議案は、18年度各会計決算、四季の郷駅の設置及び管理に関する条例1件、19年度各会計補正予算などですが、審議の結果原案のとおり可決しました。
- 請願5件は、2件が採択、3件が継続審査となりました。
- 一般質問は、3名の議員が当面する町の問題点や課題をたどりました。
- 任期満了の教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員、選挙管理委員会委員及び補充員の人事案件は、全会一致で同意、選任しました。

財政の硬直化が進む

実質単年度赤字2660万円

■決算特別委員会で、18年度決算を徹底審査
平成18年度決算は、9月7日に決算特別委員会（議長と監査委員を除く12名）を開会し、10会計を審査しました。
9月14日の本会議で、反対・賛成討論の後、採択の結果、賛成多数で認定されました。

賛成多数で 決算認定

一般会計

歳入

73億9,406万円

(町の収入)

(対前年比▲4.3%)

歳出

70億8,088万円

(町の支出)

(対前年比▲4.0%)

18年度に行った主な事業

コミュニティ助成事業 (いきいき深山郷親水広場整備事業)	250万円
あゆかい保育園屋根改修工事	266万円
合併処理浄化槽整備事業	851万円
園芸産地拡大強化支援事業	1,013万円
松くい虫防除事業	378万円
ヤナ公園整備事業	1億4,228万円
広野林通線道路改良事業	1,680万円
消防施設整備事業 (防火水槽・消防ポンプ自動車整備)	2,571万円
鮎貝まちづくり拠点施設整備事業	4,822万円
鮎貝新駅舎・交流広場整備事業	213万円
四季の郷住宅整備事業	9,164万円
学校給食共同調理場設備整備事業	1,458万円
災害復旧事業 (公共土木凍上災害等)	1億1,112万円



決算特別委員会

平成18年度各会計決算額表			
会計項目	歳入(町の収入)	歳出(町の支出)	
一般会計	73億9,406万円	70億8,088万円	
十王財産区	156万円	38万円	
下水道	9億1,573万円	9億440万円	
国民健康保険	14億1,788万円	13億4,729万円	
老人保健	16億9,125万円	17億2,223万円	
農業集落排水	9,563万円	9,372万円	
介護保険	12億8,460万円	12億5,559万円	
水道	収益的収支 3億4,699万円	3億131万円	
	資本的収支 950万円	1億3,320万円	
病院	収益的収支 11億8,306万円	11億8,268万円	
	資本的収支 2,276万円	1億6,808万円	
訪問看護	収益的収支 3,964万円	3,714万円	
	資本的収支 0円	220万円	
合計	144億268万円	142億2,910万円	

万円未満は端数を整理しています。

討論

賛成

反対

反対討論 本木勝利議員

国は地方に行革をせまるため、地方は、やむなく行政経費を削減する。その結果として地方交付税は、年々減少するといふどん底をめざす行革の悪循環に本町も乗せられ、財政の厳しさが増えています。これが構造改革ならば、地方の再生はありません。

町の借金残高の比率は高止まりで、借金で起こしたアルカディア財団の経営は厳しいし、ソフト小村の実態も問題があります。

学校など公共施設が空いてくるとき、文化交流センターの建設は、必要なとする町民の声も聞かずに設計を委託したことは、協働のまちづくりに反します。

悪臭を発する養豚場に利子補給をすることには、地域住民が納得をしません。

また、教育委員会は、行政委員会としての主体性を持つべきであります。

反対議員(1人)
本木勝利議員

賛成討論 佐藤誠七議員

地方自治体を取り巻く環境は、「三位一体の改革」や地方経済の低迷などにより、年々財政状況は、厳しさを増しています。

本町財政の分析指標を見ても、ますます厳しさを増しています。

このような厳しい中においても、障がい者に対しての町単独の支援事業、鮎貝土地区画整理事業地内への企業誘致の内定、全国アメニティシンボジウムの開催、道の駅の認定、全消防団員への活動服の支給、中山小学校と鷹山小学校との統合の決定などは、町民の安心と安全、そして意欲の向上につながるものとして評価できます。また、経常経費の削減、特に人件費の削減に取り組まれたことについては、高く評価します。

賛成議員(12人)
五十嵐政司議員
菅祐二議員
岡田明議員
青木彰榮議員
加藤秀人議員
大滝賢議員
今野正明議員
遠藤幸一議員
佐藤誠七議員
守谷丹吾議員
関千鶴子議員
菅原隆男議員

借金残高103億円

本町の財政状況は、18年度末で、地方債(町の借金)残高は103億円(前年度末114億円)義務的経費の割合は、経常収支比率92.6%(70/80%)が良いとされる。借金返済の公債費は、17億円を超え、一般会計の歳出に占める割合は24.5%、実質公債費比率23.7%となり、町民サービスの低下が心配されます。

実質公債費比率
公債費の元利償還金、公営企業と一部事務組合元利償還金の繰り出し、負担分などを含んで計算をします。

監査意見書

町民の負担にこたえる事業執行を望む

「三位一体の改革」を中心として地方財政を取り巻く環境は、大きく変化している。行政運営においては、市場原理のみにより、事業執行されることのないよう取り組まれたい。

本年は、観光交流推進計画など多くの計画が策定されたが、計画策定が目的とならないように心がけられたい。

町政を支えるには、職員一人ひとりの資質の向上と意識改革が不可欠であり、町民サービスが一層充実するよう職員の育成強化に期待する。

梅津正夫代表監査委員
加藤秀人 監査委員



松林を守る 地上散布

労働費

管理委託料はどうなっているか

議員 勤労福祉センター管理委託料約900万円と、情報センター管理委託料約1200万円を合わせて約2100万円の支出です。維持管理費の内容を伺います。

当局 勤労福祉センターは、指定管理者制度により、アルディア財団に907万円で維持管理を委託しています。約1万900人の利用料金140万円ほどは委託料と同じく独自の収入として管理者に入ります。

情報センターの委託料は、施設の光熱水費、通信費、人件費、サーバーの保守料などを含め1200万円となっています。

農林水産業費

森林保護は大丈夫か

議員 松くい虫防除事業、保全松林健全化整備事業が続いてますが、どんな事業をやっているか伺います。

当局 公的森林整備推進事業等の補助事業を導入し、伐採駆除や地上散布を行っており、18年度の被害状況はおおむね鎮静化しています。

議員 地籍調査の実績状況は？

議員 地籍調査は、町全体でどの程度で進んでいますか。また、萩野地区の区長登記という特殊な財産管理についてどのような取り組みを考えていますか。

当局 今年から3カ年中山地区の地籍調査に入ります。すが、山を除いて地籍調査は終了する予定です。区長登記の件は町と地域が一体となって、地籍調査事業を導入し区長登記を解消することが基本的な考えです。

商工費

道の駅整備の効果は

議員 道の駅整備費はどのくらいか伺います。また経済効果、入り込み効果はどんな状況か伺います。

当局 道の駅整備事業費は、建物や付属備品を含め6200万円です。その他、ヤナ公園の駐車場用地費と整備工事費を合わせて総額1億4000万円です。経済効果は顕著にあらわれており、4月、5月の連休の状況を見ると、3倍の売上げになったと伺っています。入り込み客はあゆ茶屋全体で約1.5倍になっています。



日本一のヤナ場 ヤナ公園

土木費

今後の除雪契約の方法は

議員 近隣市町と白鷹町の除雪委託契約の違いは何ですか。また今後の契約の方法を伺います。

当局 近隣の市町は、除雪の地域割りをし、請負業者の代表と契約を行っています。当町は路線や車輦ごとの時間単価を決め、契約をしています。暖冬の場合には、近隣市町にある待機手当を含んだ契約にするか十分に研究していきます。

道路整備や補修への姿勢は

議員 監査意見書に、道路の整備・補修は重要度により優先順位が決められているが公開性・透明性を持ち進められたい」とあるが、どのように受け止めていますか。

当局 整備・補修は、町が責任をもって対応し、優先順位については住民から一定の公開性・透明性が求められていると理解をしています。

消防費

防災ヘリの出動費用は

議員 防災ヘリの出動要請をした場合に、費用負担は発生しますか。

当局 県及び市町村も参加しながら防災ヘリコプター

運航協議会を設置し、負担金を出しています。一般的な出動要請の費用は、発生しないと考えています。

教育費

体育館建設基金の活用は

議員 体育館建設基金が1億456万円となつていますが、利活用の考え方を伺います。また、就業構造改善センターを今後どのような補修、整備するのか伺います。

当局 体育館建設基金として積立てたものであり、具

体的に基金をこのまま継続するか、結論は出していません。

就業構造改善センターは、早い時期にリフォームをするのか、どういう形で整備するかを検討していきます。



整備が望まれる 就業構造改善センター

歳出

（町の支出）

歳入

（町の収入）

不納欠損処理の内容

【議員】 不納欠損額が328万円ありますが、具体的な内容と件数を伺います。

【当局】 滞納処分ができない生活保護受給者が2件で6万2000円、法人の倒産による消滅や本人の死亡が8件で82万円、時効による消滅（5年間行使しない）が22件で240万6000円です。

ソフト小村の現状は

【議員】 ソフト小村使用料に約300万円入り、維持管理に約560万円かかると

効果ある対策や対応を

質疑

徴税の視点は

【議員】 徴税の強化は、公正公平の観点から取り組むべ

伺っています。事業開始から4年半たっていますが、現状と評価を伺います。
【当局】 ソフト小村の整備に約3億円弱の投資をしています。使用料だけでは、維持補修費や減価償却費を、まかなえない状況です。経済効果は、雇用状況や情報産業からみても厳しい状況ですが、町内企業への派及効果を期待しています。

【議員】 町税は町の自主財源における重要な財源なので、今後も適切な課税、公平な徴収に努めていきます。

総務費

いつからいつまでが補助事業

【議員】 町には補助金交付の適正化に関する規則があります。いつからいつまでを補助事業というのか伺います。

未登記処理の対応は

【当局】 事業が着工してから完了するまでですが、その未処理分は何年で終わりますか。

【議員】 今まで何件の未登記処理をしましたか。残りの未処理分は

民生費

敬老会への助成は

自立支援法施行後の声は

【議員】 敬老会交付金130万円の実態はどうか、一人当たりの単価はいくらですか。

【議員】 障がい者自立支援法施行後の、町の実態や関係者の声をどのように受け止めていますか。

【当局】 現在24地区で開催されています。1ヶ所当たりの開催費として5000円、一人当たり300円を交付しています。

【当局】 1割負担が出てきて、非常に負担が増したというのが実態と思っています。平成19年度から、個人負

衛生費

専用施設を整備しての成果は

【議員】 平成18年にドック専用施設を整備し、1泊ドックをやめて1日、2日ドックとなった成果はどうですか。

【当局】 1泊2日となれば宿泊になります。夜間対応の看護師の確保ができない事情がありました。利用者



敬老会 中山地区



4年半たった ソフト小村

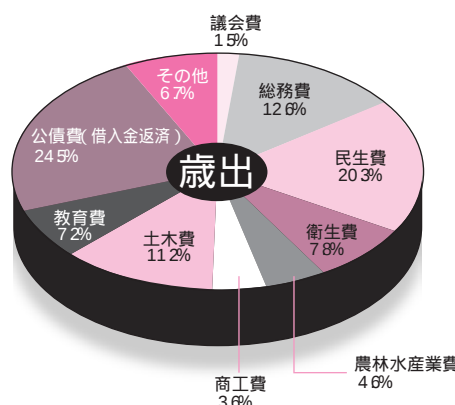


人間ドック室

平成18年度一般会計支出決算額一覧

歳出(町の支出)	決算額
議会費	1億289万円
総務費	8億9,542万円
民生費	14億3,753万円
衛生費	5億4,987万円
農林水産業費	3億2,789万円
商工費	2億5,411万円
土木費	7億9,161万円
教育費	5億1,354万円
公債費(借入金返済)	17億3,544万円
その他	4億7,258万円
合計	70億8,088万円

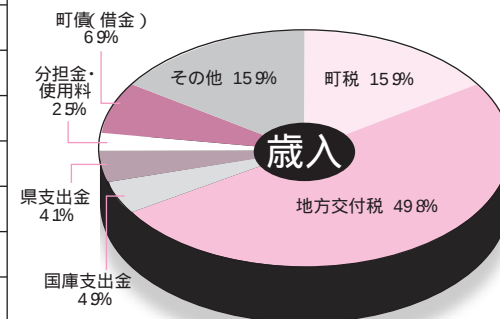
万円未満は端数を整理しています。



平成18年度一般会計収入決算額一覧

歳入(町の収入)	決算額
町税	11億7,156万円
地方交付税	36億8,519万円
国庫支出金	3億6,184万円
県支出金	3億547万円
分担金・使用料	1億8,135万円
町債(借金)	5億1,250万円
その他	11億7,615万円
合計	73億9,406万円

万円未満は端数を整理しています。



本木勝利 議員



畜産公害と町の対応について

町長 提出される改善計画書を強制力あるものにする

■地元の申入れに対し

本木 8月24日、地元より
 申入れがあったと聞いているが、内容とどのような回答であったか伺います。

町長 8月24日、地元の代表者より、質問状が提出されました。内容は、平成13

年々ナ力種畜牧場豚舎移転に関する確約書並びに環境保全協定書の完全履行を求めるものです。

回答は検討中ですが、最新の機能を持つ施設であると認識しており、現状は、事業者の管理が十分果たされていないと考えています。

■悪臭発生の原因は

本木 豚舎の悪臭などの発生原因は、どこにあると見ているのか伺います。

町長 大きく分けて豚舎及び浄化槽、堆肥舎より発生



タナ力種畜牧場

■原因を除去する対策は

本木 豚舎及び浄化槽、堆肥舎から発生している悪臭を除去する対策を、考えていますか。

■ 整合性のとれた事業とは

関 放課後子どもプラン実施計画では、「放課後子ども教室」を、今実施されている放課後児童クラブ、学童保育と並行して行うとあります。2つの事業の整合性をとり、一体的な事業を実施するとはどういうことを指しますか。

■ 地域の方から聞く

関 小中学生を対象に、命の尊さや平和への思いを聞いて学ぶ取り組みを実施してはいかですか。

町長 戦争体験者からの話を聞く機会を設けるなどして、従来の学習のなかに工夫していきたいと思います。

非常に大事なことで、学校以外の学習の場として町や教育委員会で実施している講演会や研修会、さらに地域やPTA活動などで実施できないか真剣に検討します。



じょうずにできるかな「放課後子ども教室」 鷹山小学校

■放課後子ども教室は好評

関 放課後子ども教室を鷹山小学校がモデル校として取り組まれました。子ども達や関係者の反応はいかがですか。

教育振興主幹 参加者や関係者からの意見では、好評で喜ばれています。

■保育に欠ける児童の増

【関】 本町は共働き家庭が多く、核家族化、就労形態もさまざまで、保育に欠ける小学生低学年児童が増えているというのですが、その傾向は続きますか。

町長 共働きによって所得を得て生活をする状況があり、今後も保育に欠ける児童が同じように増えると思います。

■交通手段が課題

関 鮎貝小学校の空き教室を活用した「鮎つ子クラブ」と、あらと保育園の「学童保育」に他地区から通う児童は何名ですか。また現況から児童数が増えた場合の

地域の方から、命の尊さや平和への思いを聞く機会を

町長 非常に大事なことで、真剣に検討

関千鶴子議員



委員会レポート

常任委員会

総務厚生 長井クリーンセンターのし尿処理施設の耐用は平成22年度まで



長井クリーンセンター視察

9月10日、委員会を開催し、請願審査3件、所管事務調査と長井クリーンセンターし尿処理施設の現地調査を行いました。

請願審査では、悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める請願「は採択」、白鷹パークゴルフ場コース増設の請願「は、当局の対応や他団体の考え方をさらに聴取する必要がありますことから継続審査」、「地方財政の充実・強化を求める請願」は、現在政府で地方財政の方針について検討をしている段階であり、見極める必要があるとして継続審査となりました。

また、山形鉄道（株）への財政支援を求める意見書を県に、法務局長井支局統合反対の意見書を法務省ほか関係機関に提出することを決定しました。

長井クリーンセンターし尿処理施設は、昭和55年4月運転開始、平成9年大規模修繕を行いました。老朽化が進み、耐用年数は平成22年度までとなっています。その後については、米沢、南陽の各クリーンセンターに受け入れを協議をしているとの説明を受けました。

センターは、付近住民との信頼関係を保つため、臭気もなく、たいへん清潔に維持管理されていました。

アルカディア財団、意識改革し赤字脱却へ

産建文教



アルカディア財団現地調査

9月12日に本委員会を開催し、請願審査2件と所管事務調査を行いました。

請願2件のうち、公共工事における賃金等確保（仮称）の制定など公共工事における労働者の適正な労働条件の確保に関する意見書提出を求める請願「は、全会一致で採択となりました。

「日豪、日米などFTA・EPA促進路線の転換と、自給率向上にむけた施策の強化を求める請願」は、さらに調査の必要があるため継続審査となりました。

建設水道課からは、除雪計画について、道路除雪総延長約210km、歩道除雪約21kmを行うと、説明を受けました。

産業振興課からは、タナカ種畜牧場のピット内の

清掃を行った時の確認ビデオや改善計画書の提出を求めている。環境保全協定に関する地元から町への質問書に対し、県とも協議しながら回答をしていくと説明がありました。

委員からの「環境対策として税を含め優遇処置がとられているのに、臭気がひどいのはおかしいではないか」という質問に対し、プラント自体に問題があるのではなく、管理に問題があると思うので指導していくとの回答でした。

国、県が農地利用に関し企業参入に向けて進めている農業参入促進整備事業（県事業）を、本町では参入をまだ位置づけていないとの中間報告がありました。

アルカディア財団の現地調査で委員からの「債務超過しているが、経営改善をすることにより無くなることはできるのか」という質問に、高木専務理事は「厳しい状況ですが、意識改革をやり、まずは単年度赤字を無くしていきたい。」と答えました。

守谷丹吾 議員



町長の提案した「幸せ運び隊」の輪をもっと広げるべし

町長 もっとと拡大をしていけるよう頑張っていけます

ありました。

■進める中での課題

守谷 アイデアの中で、教育関係に利用する施設と、企業が利益を得る目的とした施設として進めていく時の課題を伺います。

総務政策課長 教育関係として活用する際に、一年を通して利用されるか、また営利的な活用には、利用しやすく改築し、数年で倒産ということもありえることが課題と考えます。

■方向性の違い

守谷 町の検討協議会と、中山地区の方向性が違っていますか。またその後の進め方を伺います。

総務政策課長 地元と町の協議会の関係に違いはありますが、あつてはならないと考えています。

■農家民宿

守谷 農家民宿育成の研修会を実施しているようですが、今後の進め方を伺います。

町長 町には宿泊施設が不足しています。

あります。

一つの方向性が出た段階で、一定の縛りをかけながら、全国に公募をしたいと思っています。



中山地区で開催のワークショップ

足しています。

農家民宿は、地域の資源をいかした魅力的な宿泊機能があれば良いと思っています。

関係者と協議をしながら進めていきます。

■「幸せ運び隊」

守谷 私は2年前、結婚をより多くの方に勧める方法などについて、一般質問を

しました。その時、町長は『幸せ運び隊』を組織し、「先頭に立って進めていきたい。」と答弁しました。町民には、まだ知られていないようですが、難しくしている課題でもあるのか伺います。

町長 別に難しくしてはいません。恥ずかしい感じが、あり、まずは課長会を主体としてやっています。

守谷 トップとして幸せを運ぶことは、当然のことだと思っています。恥ずかしいと言わずに頑張ってくださいと思います。どうですか。

町長 今後、「幸せ運び隊」をもっと、拡大していけるように頑張っていけます。

人事

任期満了などに伴う人事案件は、下記の方々が同意、選任されました。

教育委員会委員



吉田博之氏

固定資産評価審査委員会委員



船山仁一氏

白鷹町選挙管理委員会

委員

長谷部嘉雄氏 竹田 嘉正氏
平吹 千壽氏 丸川 恵子氏

補充員

小林 直樹氏 竹田 謙一氏
早坂 明美氏 沼澤運太郎氏

請願審査

採択された請願

- 「公共工事における賃金等確保法」適正な労働条件の確保に関する意見書提出を求める請願
請願者 長井白鷹建設組合 組合長 八木両二
- 悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願
請願者 山形県司法書士会 会長 峯田文雄

継続審査になった請願

- 日豪、日米などF T A・E P A促進路線の転換と、自給率向上に向けた施策の強化を求める請願
請願者 白鷹農民連 今 敏夫
- 白鷹パークゴルフ場コース増設の請願
請願者 白鷹町パークゴルフ協会 会長 佐藤孝平 ほか一人
- 地方財政の充実・強化を求める請願
請願者 連合山形置賜地域協議会 議長 金子 浩

議会広報特別委員会

広報の基本を学ぶ

8月29日から30日までの2日間、東京で開催された「第66回全国町村議会広報研修会」に全広報委員が参加しました。
研修内容は、わかりやすい文章表現・表記について情報時代に求められる自治体広報 美しい自然風景の撮り方と題する講演と、各町村の「議会広報」の講演で、広報の基本を学ぶものでした。



タナ力種畜牧場の水質調査業務委託

質疑

■調査費が少ない
議員 環境調査業務委託費 5万3000円とあります。調査費としてはたいへん少ない気がします。どのような調査を行い、どのような考え方で実施するのか伺います。
当局 環境調査の内容は、タナ力種畜牧場に関連する水質調査を行います。今後行政として、一定の水質調査をしながら、適正な指導をしていきます。

■費用負担の増減は
議員 後期高齢者医療制度が始まります。広域でシステム開発を行うということですが、町としての費用負担は、どのようなのか伺います。
当局 当初単独で、システム開発を予定しておりましたが、2市1町で共同開発を行うことになりました。それにより単独で開発すると約1300万円ものものが、800万円弱となり経費の削減となります。

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは
- ・除雪事業費
- ・町立病院経営基盤強化費
- ・町道・河川等維持補修費
- ・県後期高齢者医療広域連合設立準備事業費
- ・環境調査業務委託費
- などです。

1 4 5
2 8 0
4 0 0
0 0 0
5 万 円

総額 72億1646万円となる

一般会計 道路維持補修工事など

1億1142万円を補正

平成19年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	1億1,142万円	72億1,646万円
特別会計		
下水道	1,380万円	7億1,325万円
国民健康保険	81万円	14億3,677万円
農業集落排水	510万円	9,329万円
介護保健	2,651万円	14億64万円
企業		
病院 収益的	4,000万円	12億1,000万円

条例

新しくなること

四季の郷駅の設置及び管理に関する条例
(目的) 四季の郷駅の設置及び管理に関し、必要な事項を定めます。
(設置) 町民の交通便利性を高め、福祉の増進に寄与するため四季の郷駅を設置します。
(管理) 維持及び管理に関する業務を、法人その他の団体であつて町長が指定するもの(以下「指定管理者」という)に行わせることができます。



オープンした「四季の郷駅」

追跡レポート

— あの質問のゆくえ —

定例議会で質問された課題が、その後どのように町政に反映されたかを検証します。



収穫作業をするエコファーマー

追記 前号で掲載した「ちょぼらの家」の現状は、家賃1万円を町に納めながら事業を継続しています。

有機の里構想は

有機農産物認定のJAS登録機関の認証や、品質マネジメントのISO9001の取得を奨励し、計画的な土壌改良と検査・管理体制の構築をはかってはどうか。

平成15年9月定例議会

町長答弁

堆肥利用システムの運用を推進

全町的に堆肥を利用できるシステムの運用を進めています。JASやISO9001の取得は前向きに対応します。

どうなった

エコファーマーの認定を推進

環境に配慮した農業を推進するため「エコファーマー」の育成に取り組んでいます。

平成18年度末での認証者は米、枝豆、トマト、きゅうりなどの品目で、47人となっています。今後ともエコファーマーの育成に努めながら、環境にやさしく安全な農作物生産に努めていきます。

エコファーマー...持続農業法に基づいて知事の認定を受けた農業者の愛称

議会の様子を見てください

傍聴手続きは簡単、議会事務局(85-6135)へお問い合わせください。

次の定例議会は **12月** です

● 議会中継もご覧ください
お手持ちのパソコンでご覧いただけます
録画でもご覧いただけるようになりました

HP <http://www.town.shirataka.yamagata.jp/gkai/>

議会中継

編集後記

都会で暮らしていた時に、何気なく「汽車」と言ったら、周囲が一瞬きょとんとした顔つきになったのを、今でも覚えています。

素直に「電車」と言葉が出ない理由は、単に子ども頃から言い慣れていたからだけでしょうか。

何年かぶりで、最上川に架かる「鉄橋」も塗り替えられました。これが明治時代に、英国で製作されたことも知りました。

10月13日に、新駅「四季の郷駅」がオープンしました。経営的に厳しい局面にあるフラワー長井線の存続を、強く願います。

20数年前に、白鷹町青年団が作成したチラシには「長井線を利用しよう」と書いてありました。

(関)

発行責任者・議長	船山 仁
広報委員	
委員長	大滝 賢
副委員長・編集長	関 千鶴子
委員	佐藤 誠七
委員	守谷 丹吾
委員	菅原 隆男
印刷・(有)梅津印刷	